

THE WEEKLY NEWS

2022～2023年度

国際ロータリー会長 ジェニファー E.ジョーンズ

国際ロータリー
第2790地区ガバナー 小 倉 純 夫

第6グループガバナー補佐 中 村 吉 政

鴨川ロータリークラブ

会 長 渡 辺 淳 一

副 会 長 亀 田 美 穂

幹 事 斎 藤 英 之

会 報 伊 藤 正 人



No. 2774 (8) 2022年9月13日

＝今週のプログラム＝

9月13日 講師卓話
地区委員
7つの重点分野について

＝次週のプログラム＝

9月20日 会員卓話

例会日 (火) 12:30～13:30
例会場 鴨川シーワールドホテル

事務所 〒296-0001 鴨川市横渚697 伊藤胃腸科クリニック内
URL <http://www.kamogawa-rc.com> TEL・FAX 04-7093-2001

第8回 例会 報告

日 時：令和4年9月6日 12:30～

- | | | | |
|-------------------|---------|----------------|----------|
| 1、点 鐘 | 会長 渡辺淳一 | 8、委員会報告 | |
| 2、国歌演奏 | | 親睦委員会 | 佐藤多恵子 会員 |
| 3、ロータリーソング「奉仕の理想」 | | 会員誕生日祝い | |
| 4、四つのテスト | | 9、その他の報告 | 島田誠一 会員 |
| 5、会長挨拶 | 会長 渡辺淳一 | ジャスティン スタッフのコン | |
| 6、幹事報告 | 幹事 斎藤英之 | サートと新しいCDの紹介 | |
| 7、クラブフォーラム | | 10、ニコニコボックス | |
| 地区セミナー報告 | 亀田美穂 会員 | 11、出席報告 | 長谷川治夫 会員 |
| | | 12、点 鐘 | 会長 渡辺淳一 |

会長挨拶

会長 渡辺淳一



今回は、ロータリーの理念である「親睦と奉仕」について、私なりに理解したことを少しお話ししたいと思います。

奉仕活動を考えた場合、「ノープレストオブリージェ」という欧米社会の道徳観に触れなければならないと思います。この意味は、「身分の高い者、貴族などはそれに応じて果たさなければならぬ社会的責任と義務があるということ」です。このことは欧米社会の階級的義務を表しているように見え、正直、上から目線からの奉仕と感じ違和感が残ります。

貴族に関して、最近、NHKの100分で名著の番組で紹介されたオルデガの「大衆の反逆」を読みました。その本には、貴族という言葉は陳腐化され親から引き続いていく

と考えられているが、実は、ものごとに驚き、不信を抱き、自らに多くの求め、選んで困難と義務を負わんとするのが大衆の対極としての貴族であるという考えを示しています。夏目漱石の草枕にある「智に働けば角が立つ情に棹させば流される意地を通せば窮屈だとかく、人の世は住みにくい」の窮屈な人生を選んだ人が、ノープレストオブリージェを具現化できると思います。

正直、できなさや困難さをとうとうと述べている、責任逃れをしている人々は、奉仕活動を積極的に行うのは難しいかと思われます。翻って、この責任逃れが、日本経済の停滞を促しているように思えます。と言ってもこの背景には、高度経済の時代と低経済成長の時代の違いがあると思います。低経済成長には、リスクをあまり取らず守りに入るの、ある意味合理的判断だと思います。世の中に隙間がなく伸び代が多くない時は、どうしても萎縮しがちになると思います。

ともあれ、直面する問題の解決を前向きに行う人々は、ロータリーの理念である「親睦と奉仕」が自律的に行えるように思えます。このことは会長エレクトの伊藤さんがおっしゃっていましたが、ロータリーの「親睦と奉仕」の理念に加えて、自己研鑽が必要だということと通底する議論かと思えます。

果敢にチャレンジをしていくことはもちろん大事ですが、課題解決での「楽しい」をもっと大事にしていくことがな お良いように思えます。ロータリアンとの親睦を通じて、私どもはお互いの「気づき」や「学び」が何よりの喜びとなります。さらに奉仕活動を通じて、お互いの気づきや学びでさらに楽しくなるように思えます。よって、ロータリーの理念はやはり気づきや学びがある楽しい「親睦と奉仕」になると思います。

*** クラブフォーラム**

▶ 地区セミナー報告

奉仕プロジェクト委員会 亀田美穂 委員長

8月20日開催の奉仕プロジェクトセミナーの報告をいたします。

当初は会場開催予定のセミナーでしたがコロナ禍によりオンライン形式にて三部構成での開催でした。

第一部は、千葉県環境生活部次長の石崎勝己様より「千葉県における CO2 削減の現状と対策」についてお話を聞きました。皆様にもお手元に資料が届いております。国は 2020 年 10 月に 2050 年カーボンニュートラルを宣言しました。まずは 2030 年には 2013 年度から 46%削減を目指し、可能であれば更に 50%に向けて挑戦するというものです。

千葉県では「2050 年に二酸化炭素排出実質ゼロ宣言」を令和 3 年 2 月の定例県議会で行い、オール千葉で脱炭素社会を目指すこととし、今年度は、温暖化対策推進課を新設、更に千葉県カーボンニュートラル推進本部を設置しました。千葉県地球温暖化対策実行計画の改定を実施し、県の



中長期的な考えを示す、千葉県カーボンニュートラル推進方針を新たに策定しております。

鴨川市においても 9 月 1 日の一般廃棄物中継施設クリーンステーション鴨川の稼働開始を契機として、2050 年までに市内の二酸化炭素排出量ゼロを目指すこととし、ゼロカーボンシティ宣言を表明しました。具体的には、企業でも省エネ等の対策をすることにより排出量雄削減効果を目指す、太陽光発電や太陽熱などの再生可能エネルギーの導入や設備の設置、エコドライブやごみの減量を推進するなどの活動を求められております。

第二部は、株式会社ワンプラネット・カフェ 代表取締役 エクベリ聡子様より、「サステナビリティとロータリーの重要分野」と題し、講演を聞きました。

今年度、地区委員の名刺作成はアフリカザンビアのパナナリーフの再利用紙しておりますが、それもワンネット・カフェの活動の一部です。

サステナビリティとは持続可能な、つまりずっと保ち続けることができるという意味です。2030 年までに世界を変えるための 17 の目標が掲げられております。これをロータリーの 7 つの重点分野と重ねて取り組みを具体的にお話いただきました。

第三部は、ロータリー希望の風奨学生の 上田利恵子さんの「東日本大震災と私」という題で、実際の経験に基づいての話をいただきました。

*** 委員会報告**

▶ 親睦委員会 … 佐藤 多恵子 会員

《会員誕生日祝》

9月8日 藤原 悟 作 会員



*** 幹事報告 … 幹事 斎藤 英之**

1. 財団ニュース 9 月号が届いております。
2. ロータリーの友創刊 70 周年特別企画、俳句コンテストの作品募集案内が届いております。
3. ガバナー事務所より 10 月 8・9 日開催の地区大会の案内が届いております。

*** ニコニコボックス**

氏 名	メ ッ セ ー ジ	氏 名	メ ッ セ ー ジ
倉 島 圭 子	葬儀お礼・欠席お詫び	武 田 将 次 郎	欠席お詫び
藤 原 悟 作	誕生日祝いお礼	樋 口 洋 子	オルカ後半戦応援よろしく
斎 藤 英 之	欠席お詫び・米の目途がついた		

※本日のニコニコボックス：25,000円（本日までの累計額：138,000円）

*** 出席報告 出席免除会員 …… 4 名**

例 会 日	会 員 総 数	出 席	M U	出 席 率 (%)
8 月 23 日	27	13	8	87.50%
9 月 6 日	27	19	3	88.00%

本日のランチ

